

主な輸出先国	タイ、香港等（2023年）	輸出実績	1,100t（2023年）
対象となる地域	滋賀県大津市・彦根市・長浜市・近江八幡市・草津市・守山市・栗東市・野洲市・高島市・東近江市・米原市・蒲生郡日野町・竜王町・愛知郡愛荘町・犬上郡豊郷町・甲良町・多賀町		

輸出産地の概況

- 輸出については、平成22年から取組を開始。
- 輸出にあたっては生産者計135名（6JA）、全農本所米穀部・JA全農インターナショナル(株)・(株)神明・木徳神糧(株)と連携。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- タイ、香港、台湾、シンガポールの大手寿司チェーン海外店舗向けにおいて、国内店舗と同銘柄米を供給。
- アメリカ向けにおいて、滋賀県の環境こだわり米への要望が強かったため、化学合成農薬および化学肥料の使用量を慣行栽培の5割以下に削減して生産されたコメを輸出。

アピールポイント

- 今後日系レストランチェーンの海外展開の拡大が予想されることから、レストランチェーンが求める日本産米の食味等のニーズを的確に把握し、輸出拡大を図るため、レストランチェーン事業者と協同して滋賀県産米をPRする。



滋賀県知事との米国トップセールスの様子



SIAL Paris 2024での出店の様子